

片貝だより

第73号

令和7年7月1日発行

発行者

片貝地域振興会

編集責任者 澤崎 敬

新会長のご挨拶

会長 平野 泰正

この度、令和七年度の振興会総会が四月十九日に開催され、伊藤会長の後を受けて片貝地域振興会長に就任いたしました平野でございます。どうぞよろしくお願いいたします。伊藤会長におかれましては、平成二十八年四月から九九年間、振興会長として片貝地域振興会を引っばってきていただきました。魚津市で早くコミュニティセンター化に取り組まれ、指定管理者制度を導入し宿泊事業を始め沢山の事業を立ち上げて来られました。その間のご苦労と功績は誠に大きなものがあり、ここに厚く感謝とお礼を申し上げます。

さて、今年度は役員改選の年度になっており、十六名の役員の方が交代されました。提案議案もすべて承認されましたので、振興会役員総力を挙げて令和七年度の事業に取り組んで参ります。令和七年度最初の大きな事業は、昨年十月に実施された片貝地区敬老会のあり方を見直す意見が自治会長より多数出ており、今年度から、昨年六月に七〇〇名ほどの来場者があった「かたかい山の上のマルシェ」と合同開催しようと言う事を決めていただきました。六月七日(土)に、九時半から敬老会米寿お祝い状贈呈式、十時から「かたかい山の上のマルシェ2025」を開催いたしました。過去最高の出店者数、七台のキッチンカー、体育館での舞台演奏、蝶六片貝踊り、子供たちのダンス、ブラスバンド演奏、餅つき大会等、盛りだくさんのプログラムに、敬老会ご招待者含む過去最高の九八〇名の方にご来場いただきました。開催に際しまして環境福祉部、まちづくり部、実行委員会の運営スタッフ、自治会長、振興会役員など大勢の方々の協力をいただきました誠にありがとうございました。

七月に入り、蝶六街流しの参加者を募集します。八月三日(日)の魚津まつり街流し参加に向けて、一人でも多くの住民の方々のご参加を何卒よろしくお願い申し上げます。また、九月二〇日(土)～二一日(日)には、週末とやま農村Life「魚津片貝ラボ」(昨年はとやま帰農塾「魚津片貝塾」開催)の開催を予定しております。農山漁村体験から将来的に移住を考えている方々を募集する事業ですが、今年度は魚津市漁業協同組合にご協力いただいて、漁業体験を企画しております。只今参加者募集中です。そしてまた、五年前に片貝地区住民老若男女が集まって片貝の将来像について片貝未来会議でつくりあげた「片貝まちづくり計画」が更新の年になっております。今年秋以降に見直しと新しい五か年計画を協議したいと思っております。

昨年度の片貝コミュニティセンター宿泊事業の利用実績ですが、四十六団体、一、二一五名の方々の宿泊がありました。組数及び宿泊人数ともに前年比五割アップと安定した宿泊実績を維持しております。今年度におきましても現時点で予約も含めて十三団体の宿泊予約が入っており、順調に推移しております。今年度もまた指定管理者として、健全経営に努めてまいりたいと考えております。

旧片貝保育園の利活用についてですが、村椿魚津市長あてに四月九日要望書を提出いたしました。旧片貝保育園の調理室利用、和室等の宿泊部屋利用できるようにすること、新たな宿泊客の誘客が見込めるようになると思っております。

今年度も振興会事業に対しまして、皆様方の温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

九年間を振り返って

前会長 伊藤 甚宰

平成二十八年四月に地域振興会長に就任させていただきました、本当に早いものであつたという間の九年間だったような気がいたします。九年間を振り返ってみますと、地域住民の皆様方の温かいご理解とご協力を賜り、様々な取組みをさせていただきました。

平成二十八年年度には、東城地区に由来する蝶六踊りを「蝶六片貝踊り保存会」として若い皆さんが設立され、伝統芸能の継承にご尽力をいただきました。平成二十九年度には「片貝来られプロジェクト」を立ち上げ、空き家を改修した宿泊施設「片貝来られハウス」をオープンし移住定住の促進を図りました。令和元年度には「かたかい未来会議」を開催し、片貝の十年後のあるべき姿を話し合い、まちづくり五か年計画をまとめ上げる事業も行いました。また令和二年度には片貝公民館を、片貝コミュニティセンターとして整備し、愛称「毛勝の郷シェルピース」として、スポーツ合宿のできる宿泊事業も開始する事ができました。同じく令和二年度には、富山県より「中山間地域チャレンジ支援事業」の採択も受け「かたかい川の駅プロジェクト」を立ち上げ「片貝体験プログラム」「片貝コミュニティカフェ」の運営を取りまとめさせていただきました。令和三年度からは「指定管理者制度」を導入し、コミュニティセンターの運営管理者として、コミュニティビジネスの健全経営に努めながら、地域の自主財源の確保を図っております。令和四年度には、未来をつくり出す若者をセンパイが全力応援する「シェルピーススクール」として令和五年度には「かたかい山の上のマルシェ2023」令和六年度には、片貝川水循環遺産巡りと林業体験をする「とやま帰農塾・魚津片貝塾」も新しい事業としてスタートさせていただきました。

このような数多くの事業を企画運営するにあたり、歴代の振興会役員、各地区自治会長、各種団体長、コミュニティセンター職員、地域住民の多くの皆様方に大変お世話になり、心から感謝を申し上げます。

令和七年度からは、前片貝公民館長の経験豊富な平野新会長のリーダーシップの下で、私も一住民として片貝地区の活性化に向けた、地域振興会事業に参加させていただきたいと思っております。

結びになりますが、急速に人口減少が進む不透明な大変厳しい時代であります。地域振興会の果たす役割はますます重要になってくると思っております。地域振興会の今後益々の発展と、住民の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、九年間ご理解とご協力をいただいた御礼の挨拶いたします。

片貝地域振興会

*収入の部 令和6年度 決算

項目	決算額	摘要
受託事業費	467,000	生涯学習活動推進事業 放課後子ども教室推進事業 土曜日の豊かな教育活動事業
	447,606	帰農塾
	46,805	魚津の農林水産体験・応援プロジェクト
まちづくり交付金	7,709,000	
	3,097,000	自治活動費
	4,612,000	事務員・事務補助員
市補助金	39,000	公民館総合保険料
振興会会費	1,361,500	302戸×4,500円・1戸×2,500円
共催事業費	70,000	社会福祉協議会・福寿会
事業収入	2,263,420	こられた家厨房 1,966,700円 kafel商品 123,270円 かたかい山の上のマルシェ 42,450円 カフェ・シェルビス 80,800円 体験プログラム 10,000円 紅葉まつり 40,200円
雑収入	69,007	預金利息 1,577円 帰農塾資料代等 60,000円 ゴミ袋等 7,430円
繰入金	616,303	片貝自治会基金 302,000円 指定管理より 314,303円
繰越金	663,657	令和5年度より
合計	13,753,298	

*支出の部

項目	決算額	摘要
管理運営費	6,330,181	
消耗品費	28,345	ファイル等
活動費	1,221,691	自治・役員活動費
人件費	4,612,000	
役務費	145,780	公民館総合保険料
管理諸費	30,800	
会議費	9,240	お茶・使用料(冷暖房)
交際費	100,000	自治振興連合会・出初式
通信運搬費	31,790	振込手数料・切手代
印刷製本費	150,535	片貝だより(2回発行)
事業費	4,702,630	
高齢者学級	80,000	
公民講座	110,000	
異世代交流	95,000	
放課後子ども教室	29,000	
土曜日の豊かな教育活動	33,000	
蝶六街流し	116,704	バス・クリーニング代
ふれあい運動会	262,685	景品等
敬老会	410,881	記念品等
紅葉まつり	52,007	
片貝来られプロジェクト	9,160	
ウォーキング事業	10,000	
バス利用促進事業	20,000	
空家実態調査事業	30,000	
川の駅プロジェクト	463,686	片貝体験プログラム・マルシェ・カフェ
宿泊施設運営費	385,033	
こられた家厨房	1,806,475	保険・冷蔵庫・活動費等
販売促進	78,444	kafel商品・Tシャツ等
シェルビススクール	116,144	
帰農塾	447,606	
地域貢献活動	100,000	
魚津の農林水産業体験・応援プロジェクト	46,805	
助成金	370,000	
社会福祉協議会	50,000	
体育振興会	200,000	
福寿会	30,000	
消防団	20,000	
蝶六片貝踊り保存会	20,000	
グループ・サークル	10,000	習字教室
保育園	30,000	
花火	10,000	
負担金	53,400	
自治振興会	10,000	魚津市自治振興会連合会
有害鳥獣対策協議会	10,000	
生涯学習推進協議会	20,000	
研修会	8,400	研修会費
帰農塾	5,000	
退職慰労積立金	30,000	
繰出金	1,800,000	特別会計へ
慶弔費	5,940	弔電
合計	13,292,151	

収入総額 13,753,298円
支出総額 13,292,151円
差引残額 461,147円

令和7年度へ繰越

うまい水といい空気 緑いっぱいのかたかい

*収入の部 令和7年度 予算

項目	予算額	摘要
受託事業費	480,000	生涯学習活動振興事業 放課後子ども教室推進事業 土曜日の豊かな教育活動 週末とやま農村Life・県・市
まちづくり交付金	7,982,000	
	3,250,000	自治活動費・健康づくりウォーキング事業 空家実態調査事業・市民バス利用促進事業 公民館総合保険料 上乗せ応援加算
人件費	4,732,000	事務員・事務補助員
振興会会費	1,200,000	300戸×4,000円
共催事業費	50,000	
雑収入	759	預金利息等
繰入金	1,173,094	指定管理より
繰越金	461,147	令和6年度より
合計	13,722,000	

*支出の部

項目	予算額	摘要
管理運営費	6,752,000	
消耗品費	100,000	
活動費	1,250,000	自治・役員活動費
人件費	4,732,000	事務員・事務補助員
役務費	150,000	公民館総合保険料
管理諸費	50,000	器具等の修繕費
会議費	30,000	
備品購入費	100,000	
交際費	100,000	自治振興連合会・出初式等
通信運搬費	40,000	切手等
印刷製本費	200,000	片貝だより(2回発行)
事業費	6,220,000	
高齢者学級	80,000	生涯学習活動振興事業
公民講座	100,000	"
異世代交流	105,000	"
放課後子ども教室	35,000	
土曜日の豊かな教育活動	40,000	
蝶六街流し	200,000	バス・クリーニング代等
ふれあい運動会	300,000	賞品・資材・プログラム等
敬老会	500,000	敬老者の記念品・出演謝礼等
紅葉まつり	100,000	
ウォーキング事業	10,000	
バス利用促進事業	20,000	
空家実態調査事業	30,000	
川の駅プロジェクト	700,000	マルシェ・カフェ・体験プログラム
宿泊施設運営費	1,100,000	
こられた家厨房	1,800,000	材料・団体総合生活補償保険・活動費等
販売促進	100,000	
シェルビススクール	200,000	
週末とやま農村Life	400,000	魚津片貝ラガ
地域貢献活動	100,000	
まちづくり計画	100,000	かたかい未来会議・見直し・更新
施設周辺整備	200,000	駐車場白線
助成金	290,000	
社会福祉協議会	50,000	
体育振興会	150,000	
福寿会	30,000	
消防団	20,000	
蝶六片貝踊り保存会	20,000	
グループ・サークル	10,000	習字教室
花火	10,000	
負担金	75,000	
自治振興会	10,000	魚津市自治振興会連合会
有害鳥獣対策協議会	10,000	
生涯学習推進協議会	20,000	
研修会	30,000	
週末とやま農村Life	5,000	
退職慰労積立金	30,000	
予備費	355,000	
合計	13,722,000	

吉岡 美江子
下田 修
小林 礼子
後藤 みさ子
小坂 馨
平野 悦子
三井 信秋
城岡 雅子
尾谷 寅雄
寺越 英子
慶伊 かず子

おめでとう
ございます
祝 米寿





敬老会・
かたかい山の上の
マルシェ 2025
6月7日(土)

魚津市片貝コミュニティセンター

令和6年度 決算	
※収入の部	
項 目	決 算 額
指 定 管 理 料	12,649,000
利 用 料 金	3,863,750
そ の 他 の 雑 入	215,956
合 計	16,728,706

項 目		決 算 額	摘 要
人 件 費		5,923,706	
光 熱 水 費		3,894,909	電気・水道・燃料等
設備等保守点検費		1,249,424	消防、電気設備、EV保守点検等
清掃・警備・植栽管理		1,839,658	清掃・警備、環境整備等
施設維持修繕費		486,518	
事務局 費		1,342,697	
租 税 公 課 費		818,700	県税・市税・消費税
合 計		15,555,612	

収入総額	16,728,706円
支出総額	15,555,612円
差引残額	1,173,094円

令和7年度 予算	
項目	予算額
指定管理料	12,781,000
利用料金	1,780,000
合計	14,561,000

*支出の部		
項 目	予 算 額	摘 要
人 件 費	5,460,000	
光 熱 水 費	4,050,000	電気・水道・燃料等
設備等保守点検費	1,262,000	消防・電気設備・EV保守点検等
清掃・警備・植栽管理	1,905,000	清掃・警備・環境整備等
施設維持修繕費	300,000	
事 務 局 費	944,000	
租 税 公 課 費	640,000	県税・市税・消費税等
合 計	14,561,000	

令和7年度役員紹介

片貝自治会長

東城第1	島尻第3	島尻第2	島尻第1	貝田新	道坂
尾谷	黒田	三田	瀧川	瀧川	三井
正和	和則	久成	和博	豊	修
大菅沼	平沢	東蔵	山女	黒谷	東城第2
宮ケ丁三郎	澤崎	山本	山越	長田	坂口
		行雄	政雄	正俊	好隆

片貝地域振興会役員

会長 新	生涯学習推進リーダー	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
副会長 新	生涯学習推進リーダー	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	企画総務部	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	安心安全部	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	環境福祉部	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	まちづくり部	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	生涯学習部	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	スポーツ推進部	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	農林漁業体験部	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	道坂・貝田新代表	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	島尻・大菅沼代表	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	東城代表	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
理事 新	三ヶ代表	三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
顧問 新		三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
監事 新		三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長
事務局 新		三井	三井	澤崎	内蔵	三田	瀧川	徳本	小林	岡島	瀧川	黒田	坂口	山本	小坂	村田	松山	澤崎	伊藤	山本	小坂	慶伊	伊藤	山本	事務局長

社会福祉協議会からのお知らせ
片貝コミュニティセンターにこられま～!!

集まりの場
「さわらび」
やっせるよ〜

●日 時：毎月 第2・4月曜日 9:30～11:30
●場 所：片貝コミュニティセンター 多目的研修室
●参加費：100円

※タオル、内履き、水筒を持参してください。
※都合により、内容の変更や開催を中止する場合があります。

「健康マージャン」
やっせるよ～！

●日 時：毎月 第1・3火曜日 10:00～16:00
●場 所：片貝コミュニティセンター 5年生教室
●参加費：100円

※健康マージャンのルールにて実施
※4人以上の場合待機していただきます
※当日トップの方にはトップ賞品あり！
※昼食はご持参ください

写真で見る 令和7年1月～6月 活動報告

自家製みそ作り 1月28日(火)～2月8日(土)



クロスカントリーの集い
2月15日(土)



閉講式
3月8日(土)



練り切り作り
3月15日(土)



編集後記

長年にわたり地域の活動をけん引していただいた伊藤前会長から平野会長に片貝地域振興会の体制が引き継がれ、最初の大きな行事であるかたかい山の上のマルシェ2025が開催されました。今回は新しい試みとして敬老会を同時開催したことで、普段は訪れることが少ない皆様にもコミュニティセンターに親しみを持っていただけたのではないかと思います。

そのマルシェ体育館ステージで披露していただきました「蝶六片貝踊り」は地域の皆さんなら一度は観たことがあるかと思いますが、魚津の伝統であるせりこみ蝶六を片貝独自のアレンジで踊る「蝶六片貝踊り」は保存会の皆さんが、その機会があるごとに披露することで今現在も傳承されている片貝地区の伝統芸能です。最近、他の地区や団体からの行事への出演依頼が増えていることからわかつており、その文化的価値も広く認知されてきました。これもひとえに保存会の皆さんが日々のお忙しい時間の中で努力いただいた結果です。

「蝶六片貝踊り」は、小さな片貝という地域でその傳統を守り継承しながらも新しい地域文化の創造をしていくことの大切さを体現した地域の宝なのだと思います。「蝶六片貝踊り」からもわかるように片貝地域が小さいながらも傳統を守りつつ発展していくためには、地域の皆様のご理解とご協力が欠かせません。片貝地域振興会は皆さんの要として活動してまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

蝶六街流し練習日のお知らせ

◆ 練習日

第1回 7月16日(水) 第2回 7月21日(月)
第3回 7月24日(木) 第4回 7月29日(火)
第5回 8月 1日(金) ※前日打ち合わせをします

◆ 時 間 19:30～21:00
◆ 場 所 片貝コミュニティセンター体育館
◆ 持ち物 内履き・タオル・飲み物

サークル募集!

★ 習字教室

月2回 第2・4水曜日 9:30～11:30

★ 蝶六片貝踊り保存会

不定期 19:30～21:00

お問合せ 片貝地域振興会 32-8203

ホームページ



Instagram



片貝公民館・片貝地域振興会

